

1. 目的・実施概要

- 「自由が丘エリアプラットフォーム（令和5年2月設立）」が策定した「自由が丘未来ビジョン（令和5年2月策定）」では、駅前と周辺を安全と楽しさでつなぐ、歩行者を主役とした「楽歩（らっぽ）環境」をつくりだすことを目標のひとつに掲げ、“日本一座れる場所が多いまち”や“歩行者がふと足を止めて、時間を楽しむまち”を目指すことととしています。
- その取組一環として、駅前広場を活用したイベント『自由が丘 写すわーる※』を実施しました。
- 『自由が丘 写すわーる』では、“居心地が良く座りたくなる場所”や“歩行者がふと足を止めて、時間を楽しむまち”の写真を撮ることでまちの魅力を再確認するとともに、駅前広場のタクシープールを人が集まり主役となる場として活用することで、人々が憩い、交流する機会を創出することを試みました。

実施概要

- 実施日：令和6年3月17日（日）
- 実施時間：13:00～17:00
- 実施場所：自由が丘駅駅前広場
- 天気：晴れ
- 気温：21℃



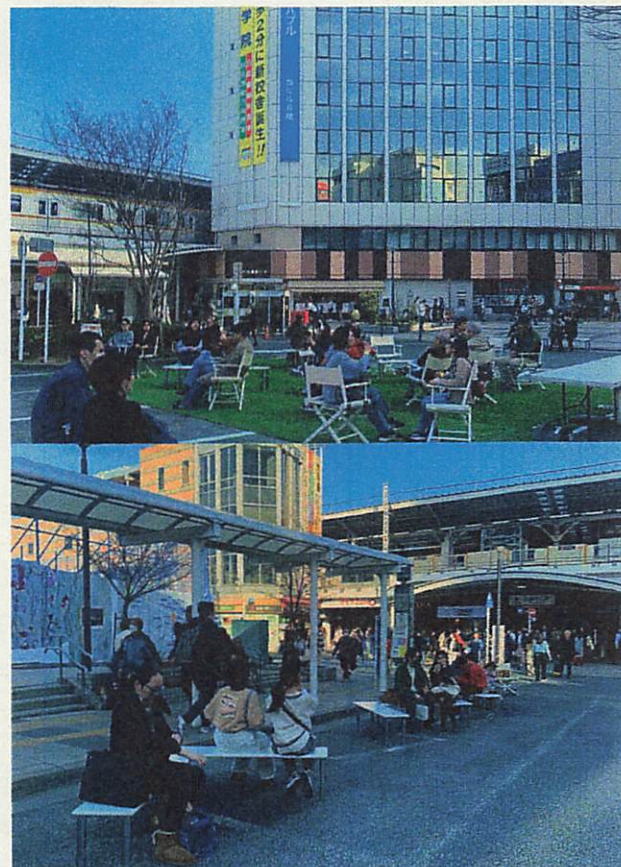
2. 当日の様子

①椅子・ベンチを並べて、駅前広場を人々が憩い、交流する場としました

- 駅前広場にベンチ20脚、ディレクターズチェア16脚を設置しました。
- 利用者の滞在時間は5分～2時間程度で、のべ250名程度の利用が見受けられました。
- 親子連れ、カップル、高齢者等の様々な方が、休憩、おしゃべり、飲食、ゲーム、読書等に利用をしていました。

【利用者の感想】

- ・良い取組
- ・待ち合わせによい
- ・散歩途中の休憩によい
- ・毎週やらないもったいない
- ・日本一座れる場所が多い街を目指すのはとてもよいこと



②事前募集した『居心地が良く座りたくなる場所』をフォトブックとして展示しました

- 3月1日～13日にかけて『居心地が良く座りたくなる場所』を募集し、計55枚の投稿がありました。
- 投稿いただいた写真をフォトブックとしてまとめて、ベンチに設置しました。

皆様写真の投稿に
 ご協力いただき
 ありがとうございました



③地元写真専門店による写真撮影ワークショップを実施しました

- 冒頭で、地元写真専門店によるフィルム撮影の撮影等のレクチャーを受けてもらったのち、各自まちなかを巡って撮影してもらいました。
- 撮影後は即日現像した写真を共有しながら参加者同士で交流（表彰式）しました。

[タイムスケジュール]

- 13:00～13:30 写真の撮り方や対象範囲等をレクチャー
- 13:30～15:00 まちを歩いて写真撮影（各自実施）
- 15:00～17:00 駅前広場で懇談・写真プリント

